

2025年1月20日

各 位

会 社 名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸 昭
(東証グロース コード番号: 3777)
問合せ先 管 理 部 長 中 村 尚 美
(TEL. 03-6261-0081)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2025年1月20日開催の取締役会において、新たな事業としてペロブスカイト太陽光電池事業を開始することを決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社グループは、リユース事業、資源エネルギー事業、環境事業を推進し、地球環境・自然環境・社会環境と調和した、持続可能な生活環境を創造していくことを基本理念としております。リユース事業、資源エネルギー事業は、いずれも昨今の技術革新が著しい分野であり、かつ、持続可能な生活環境を実現するための社会的なニーズの高い分野でもあります。20年後、50年後にどのような生活環境を実現すべきであるか、将来を見通すビジョンと、高い目標を実現する意欲を持ち合わせて、先端技術を積極的に取り入れ、引き続き努力してまいります。

当社グループが従来から携わっておりますリユース事業、環境事業及び資源エネルギー事業の各市場は、今後も成長が見込まれる有望な分野であります。しかしながら、競争が激しい市場であることも事実であり、収益の拡大を目指すためには、価値ある商品・サービスを提供し続けることが重要な戦略であると認識しております。このような現状を踏まえ、優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題として、①顧客基盤の拡大、②成長戦略に不可欠な人材の確保及び協力会社の活用、③財務体質の強化に取り組んでおります。

当社は、次世代の再生可能エネルギー分野における競争力強化を目指し、ペロブスカイト太陽光電池の製造および普及を推進するため、当社グループの太陽光発電事業のさらなる拡大を目指し、新たな事業としてペロブスカイト太陽光電池事業（以下、「本事業」といいます。）を開始することといたしました。

本事業は、次世代型太陽光発電パネルとして注目されているペロブスカイトの太陽光電池製品や技術を国内の顧客や投資家に直接体感していただく場として都内にショールームを開発すること、並びにペロブスカイト太陽光電池製品の生産を国内で行うため、日本国内に生産工場を新設する計画であり、まずは国内での工場建設のための事業用地を取得する予定です。

当社は、中国のペロブスカイト太陽光電池メーカーである杭州衆能光電科技有限公司（以下、「中国のペロブスカイト太陽光電池メーカー」といいます。）が持つ高い技術力と競争力を評価し、その生産を日本国内で行うことで、環境に配慮した先進的なエネルギー技術の普及を目指すとともに、当社グループの事業成長を促進するため、日本市場でペロブスカイト太陽光電池に関連する新たなビジネスチャンスを創出し、持続可能な社会の実現に貢献できると考えております。なお、当社には製造等に係るノウハウは無いことから、中国のペロブスカイト太陽光電池メーカーからの技術提供として、生産する技術ノウハウ、技術者の派遣、技術サポート等の全面的な技術支援を受ける予定であり、2025年2月中での業務提携を視野に交渉を進めております。

新設するショールームは東京都中央区に45坪程度のスペースを賃借し、ペロブスカイト太陽光電池の性能や活用事例を紹介する製品デモンストレーションを通じて、その技術的優位性を視覚的かつ実践的にご理解いただける機会を提供します。また、見学ツアーやセミナーなどを開催し、再生可能エネルギーの普及促進を目的と

した市場啓発活動も実施いたします。

工場のための事業用地取得に際しては、費用対効果を最大限に追求するため、候補地の周辺相場や土地利用条件についても慎重に調査を行います。当社が希望する土地が産業用地として適しているかを見極め、地盤調査や環境アセスメントなどの必要な手続きを進める予定です。また、ライフライン整備の状況や自治体の開発計画とも照らし合わせ、長期的に安定した工場運営が可能な土地を選定する方針です。

当社は国際競争力を備えた製品供給体制を確立するとともに、国内外の需要増加に迅速に対応できる基盤を構築し、持続可能なエネルギー社会の実現に貢献するとともに、当社グループの収益を増大させ、企業価値の向上に寄与するものと判断しております。

2. 本事業を担当する部門

当社子会社であるE F エナジーが運営している太陽光発電事業と併せて、ペロブスカイト太陽電池事業を担当いたします。

① 名称	株式会社E F エナジー
② 所在地	東京都港区西新橋三丁目24番9号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 久保 圭三
④ 事業内容	再生可能エネルギー事業による発電事業及び管理、運営並びに電気の供給、販売等に関する業務
⑤ 資本金	10,000千円
⑥ 設立年月日	2014年11月25日
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社環境フレンドリーホールディングス 100%

3. 日程

取締役会決議日および事業開始日	2025年1月20日
ショールーム開設日	2025年9月1日（予定）

4. 本事業のために特別に支出する予定の合計額

当面の事業規模として、ペロブスカイト太陽電池製品のショールーム並びに販売代理店を都内に新設する費用で300百万円（内訳：ショールーム設立に要する費用70百万円、人員体制構築費10百万円、運営に係る費用120百万円、共同開発と研究パートナーシップ及び市場開拓費として50百万円、ペロブスカイト太陽電池パネル販売のための仕入資金50百万円を想定）を見込んでおります。さらにペロブスカイト太陽電池製品を製造する工場新設するため、事業用地の取得費用として602百万円（内訳：土地取得代金520百万円、消費税52百万円、仲介手数料15百万円、取得税及び登録免許税15百万円を想定）、工場建設費用として10億円～15億円を想定しており、当該工場の年間生産量は10MWの規模となる予定です。

また、当該工場については、事業用地の取得費用及び工場建設費用以外に、設備費13億円、年間運営費4億円（初年度運転費用として原材料費、運営管理費、人件費等）を想定しておりますが、現時点においては最終的な投資金額については、精査中であります。

詳細につきましては、本日開示した「第三者割当による新株式及び第22回新株予約権の発行に関するお知らせ」（以下、「第三者割当増資」といいます。）をご参照ください。

なお、ペロブスカイト太陽電池製品を製造する工場の建設費用の不足する資金につきましては、本日開示した第三者割当増資の割当予定先からの追加の出資又は借入を行い、資金を賄う予定であります。具体的な調達方法は現時点では決まっておりません。今後、開示すべき事項が発生しましたら速やかにお知らせいたします。

5. 相手先の概要

(1) 名称	杭州衆能光電科技有限公司 (ZhongnengPhotovoltaic Technology Co., Ltd.)
(2) 所在地	浙江省杭州市钱塘新区白杨街道22号大街22号2幢1201室
(3) 代表者の役職・氏名	何小英
(4) 事業内容	薄膜光電デバイス (ペロブスカイト/有機太陽電池) および関連装置の研究開発と生産
(5) 資本金	679万元 (約1.2億円)
(6) 設立年月日	2015年8月4日
(7) 従業員数	約50名
(8) 上場会社との関係	
資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) 大株主及び持株比率、最近3年間の経営成績及び財政状態につきましては、業務上の提携の際に開示いたします。

6. 今後の見通し

本件が2025年12月期の業績に与える影響は現在精査中であるため、今後開示が必要な状況となった場合には速やかに開示いたします。

以上